

地球温暖化対策実行計画(事務事業編)進行管理表
 (計画期間：平成22年度～平成32年度(R2年度まで延長する。))

●計画目標値の管理 (毎年度6月に前年度の使用量調査を行う → 推進会議(6月定例課長会議)に報告し、計画の点検評価 → ホームページに公表)

		H20	H31	R2	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R02	
		(計画策定時実績値)	(当初目標値)	(H31係数使用)													
電気	kwh	4,098,153	3,893,000	3,893,000	4,171,581	4,452,238	4,495,040	4,435,449	4,270,878	4,425,711	4,358,450	4,548,186	4,534,108	4,397,707	4,416,033	4,300,868	
電気排出係数		0.593	0.425(見込み)	0.643	0.588	0.423	0.344	0.485	0.688	0.688	0.683	0.669	0.632	0.666	0.643	0.593	
施設燃料	A重油	ℓ	970,799	893,000	893,000	938,820	933,290	958,305	996,569	905,041	827,351	826,490	829,039	808,376	793,974	773,920	777,200
	灯油	ℓ	205,550	189,000	189,000	190,532	147,106	119,047	101,745	114,240	94,632	91,389	90,919	101,653	107,981	101,280	95,995
	LPG	m ³	4,720	4,340	4,340	4,506	4,429	4,322	4,046	3,420	3,430	2,945	3,177	3,184	3,085	3,021	2,748
車両燃料	ガソリン	ℓ	28,713	25,200	25,200	25,681	26,304	26,840	25,334	23,913	23,706	22,462	23,748	22,965	22,419	22,101	15,657
	軽油	ℓ	111,577	98,100	98,100	84,636	84,794	99,404	105,238	97,194	87,408	101,284	102,188	121,606	105,959	81,719	93,365
二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5,941	4,807	5,769	5,760	5,069	4,766	5,448	6,010	5,783	5,779	5,860	5,697	5,696	5,470	5,173	

※電気排出係数(H22係数)とは、環境省で毎年更新され電気の供給1kwhあたりどれだけのCO2を排出しているかを示す数値。

●その他施設を含めた町有施設全体の二酸化炭素排出量の管理

その他施設	電気	kwh	162,458	154,423	155,516	141,056	134,265	130,019	126,940	132,681	129,955	130,537	125,891	131,384
	A重油	ℓ	12,700	11,700	12,550	13,500	9,900	11,800	10,100	14,000	9,800	13,653	10,500	11,850
	灯油	ℓ	5,851	4,727	5,973	5,927	7,023	5,382	7,270	8,219	6,570	7,565	8,442	6,135
	LPG	m ³	1,778	1,603	1,472	1,424	1,281	1,222	1,054	1,106	1,112	1,063	1,124	1,227
二酸化炭素排出量(その他施設)	t-CO ₂	147	111	105	124	140	141	138	150	132	149	138	125	
二酸化炭素排出量(合計)	t-CO ₂	5,907	5,180	4,871	5,572	6,150	5,924	5,917	6,010	5,829	5,845	5,608	5,298	

●主な取り組み事項

H22年度	白銀荘ヒートポンプ導入 公民館個別暖房導入
H23年度	庁舎外壁、1階裏玄関の通路仕切戸の設置 非常灯LED化
H24年度	廊下蛍光灯の間引き、窓際席の節電実施中札取付、町長等の在庁表示灯・議員表示灯の消灯 かみんプールで保温シート活用、かみんのロードヒーティング停止と会議室等の床暖房の温度設定を低くした。
H25年度	窓際席の節電実施中札取付、廊下蛍光灯間引き、議員表示等の消灯、かみんプールで保温シートを活用 かみんロードヒーティングの温度調整の徹底(温暖な日の停止)
H26年度	施設内の節電等の実施(施設利用者への協力要請を含む)、両面コピーを徹底し、ミスコピーを減らし、ミスコピーの裏面を活用、通勤は徒歩か自転車を利用に心がけ、クールビズ、ウォームビズの推進、上富良野小学校新築によりヒートポンプと太陽光発電設備を導入した。
H27年度	教育施設の室内照明の間引き、改修又は補修の際に照明をLEDに変更し、各部屋窓に遮断シートを設置した。 病院内の掲示板に電気、燃料水道等の使用料を掲示し、職員の節約の意識向上を図った。
H28年度	役場の電力を新電力事業者と契約し経費節減、ブラインドの調整、ひざ掛け使用、照明の間引き、断熱シート設置、床暖・ロードヒーティングの温度調整等で節減を図った。H29年度よりペットボトルの適正な処分に努める。
H29年度	施設内照明の間引き、天候により照明はこまめに調整、廃封筒やミスコピー用紙・付せんの再利用、両面印刷の徹底などに努めた。 室内温度を適正に管理。公用車の相乗りや近くの移動は徒歩。
H30年度	長時間退席する場合はPCの主電源を切り、帰庁時にはプリンターの電源オフの確認を徹底した。 節水、節電などスタッフ同士で声掛けし取り組んだ。
H31年度	会議・外勤・昼休み等で使用しないPCや照明をこまめに消すようスタッフ同士互いにチェックし節電に努めた。照明の間引き・室内の適切な温度調節を行った。
R2年度	照明器具の間引きと昼休みの消灯、昼間は天候(晴れ)による全照灯。 PC、プリンター類の未使用時、帰庁時の電源オフの確認。 冬季においては厚着をして業務に取り組み、過度な暖房使用を控えた。 エコ運転に心掛けている。